

## 知的ナノ計測研究分科会 第七回分科会 議事録

日 時：平成 17 年 9 月 17 日（土）12：30～14：30

場 所：精密工学会秋季大会会場

精密工学会秋季大会会場（京都市左京区吉田本町）

京都大学吉田キャンパス 本部構内・吉田南構内 吉田南 1 号館共 B04 室

出席者：三好（大阪大学），高増（東京大学），清野（東北大学），高（東北大学），高谷（大阪大学），笹島（東工大），古谷（東京電機大学），柳（長岡技術科学大学），明田川（長岡技術科学大学），奈良（株）ミットヨ，根岸（キャノン（株）），天沼（株）山武，林（株）ナノ，越智（ハイデンハイン（株）），林（大阪大学），清水（九州工業大学），高橋（東京大学），柳委員引率学生，以上 18 名（敬称略）

配布資料：

1. 第 7 回知的ナノ計測分科会 参加者名簿
2. 第 5 回知的ナノ計測分科会 議事録
3. 第 6 回知的ナノ計測分科会 議事録
4. 科学研究費基盤研究（C）（企画調査）研究申請資料
5. 精密工学会専門委員会申請資料
6. 根岸委員ご講演資料

内 容：

### 1. 分科会議事

#### ① 国際会議，ISMTII2007準備状況について

- ・ 高委員より，ISMTII2007の準備スケジュールについて説明があり，委員への協力要請がなされた。なお，スケジュール概要は以下となる。
- ・ 2006年秋に正式案内を配布
- ・ 2007年春，論文提出締切り
- ・ 2007年9月25日（火）～27日（木）に東北，松島にて開催

#### ② 国際会議，International Symposium on Photonics in Measurement準備状況について

- ・ 三好委員長より，他国際会議開催時期等の検討の末，当初予定していた開催時期を延期することが報告された。
- ・ 延期後日程は未定であるが，高谷委員を中心として開催計画を立てている旨の報告とともに，開催時における委員への協力要請がなされた。

#### ③ 委員近況報告がなされた。

- ・ 本報告内において，新委員として，清水浩貴委員（九州工業大学）から自己紹介がされた。
- ・ 黒澤富蔵委員（産業技術総合研究所）からの高辻利之委員（産業技術総合研究所）ご推薦件が報告された。また，黒澤委員にも引き続き本分科会委員としてご活動いただける旨報告された。

#### ④ 競争的資金への申請について

- ・ 高増幹事より，特定領域研究を提案するための企画調査研究（案）が提出され，本分科会を基盤とした科学研究費基盤研究（C）（企画調査）研究申請の方向を確認した。
- ・ 今後，高増幹事，高委員，高谷委員，古谷委員を中心に具現化を進めるとともに各委員へ協力要請がなされた。

#### ⑤ 精密工学会専門委員会への申請について

- ・ 次年度以降，専門委員会として活動していく方針が承認され，専門委員会の設置申請（申請書提出：2006年1月10日締切り）を行うことが決まった。
- ・ 三好委員長から専門委員会委員長として高増現幹事の推薦があり，承認された。

## 2. 講演

キヤノン(株)生産技術研究所 主席研究員 根岸真人委員より「接触式自由曲面形状測定装置」に関するご講演をいただいた。今日の情報機器において重要な役割を果たしている、自由曲面を含む光学素子に対し、形状測定精度**5nmRMS**、相対位置測定精度**100nm**で測定することが可能な形状測定装置の開発について、自由曲面データ処理技術も含め、最新の研究開発事例をご紹介いただいた。講演後、装置校正に関する課題等、活発な質疑応答がなされた。

### 次回分科会

場所：大阪大学

日時：大阪大学三好先生にご都合の良い日程を調整していただく。